



無線ブロードバンドルータ セットアップガイド

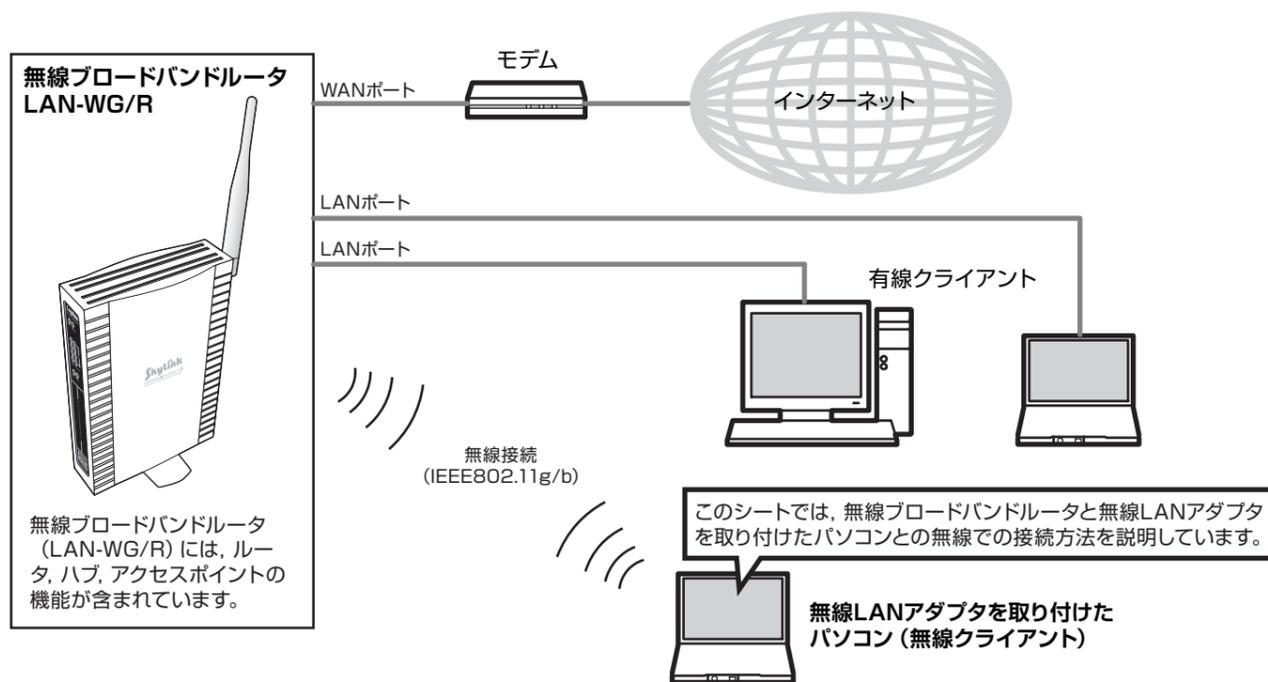
クイック接続編

LAN-WG/R IEEE802.11g/b対応 54/11Mbps 無線ブロードバンドルータ
LAN-WG/CB IEEE802.11g/b対応 無線LANアダプタ(32bit CardBus)

この「セットアップガイド クイック接続編」は、本製品を使用して無線でネットワーク(LAN)に接続するための手順を説明しています。このセットアップガイドを読む前に、まずセットアップガイド(ルータ導入編)をお読みください。無線LANアダプタセットをお使いの方は、その次に付属のセットアップガイド(アダプタ導入編)を参照し、作業を完了してからお読みください。

本製品を使用したインターネットへの接続例

このクイック接続編では、無線ブロードバンドルータ(本製品)と無線LANクライアントとの接続方法について説明しています。他のネットワーク機器につきましては、各製品のマニュアルを参照してください。



Step 1 接続手順を確認しましょう

接続手順を確認いただいたら、次のステップに進んでください。

無線LANアダプタセットをお使いの方は、ドライバ、クライアントユーティリティのインストールが終わってから作業を始めてください。

- STEP1 接続手順を確認しましょう
- STEP2 無線LANの設定値を決めましょう
- STEP3 無線ブロードバンドルータに無線LAN設定値を登録しましょう
- STEP4 パソコンの無線LANアダプタ設定をしましょう
- STEP5 接続テストをしましょう

このマニュアルでは、弊社製無線LANアダプタ(LAN-WG/CB)の設定方法を説明しています。他社製の無線LANアダプタを使用する場合は、無線LANアダプタのマニュアルを参照してください。

無線LAN製品ご使用時におけるセキュリティに関するご注意

(お客様の権利(プライバシー保護)に関する重要な事項です!)

無線LANでは、LANケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコン等と無線アクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続が可能であるという利点があります。その反面、電波はある範囲内であれば障害物(壁等)を越えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。

- 通信内容を盗み見られる
悪意ある第三者が、電波を故意に傍受し、
 - ・IDやパスワード又はクレジットカード番号等の個人情報
 - ・メールの内容
 等の通信内容を盗み見られる可能性があります。
- 不正に侵入される
悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、
 - ・個人情報や機密情報を取り出す(情報漏洩)
 - ・特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す(なりすまし)
 - ・傍受した通信内容を書き換えて発信する(改ざん)
 - ・コンピュータウイルスなどを流しデータやシステムを破壊する(破壊)
 等の行為をされてしまう可能性があります。

本来、無線LANカードや無線アクセスポイントは、これらの問題に対応するためのセキュリティの仕組みを持っていますが、設定や運用方法によっては上記に示したような問題が発生する可能性があります。したがって、お客様がセキュリティ問題発生の可能性を少なくするためには、無線LANカードや無線LANアクセスポイントをご使用になる前に、必ず無線LAN機器のセキュリティに関するすべての設定をマニュアルに従って行ってください。

なお、無線LANの仕様上、特殊な方法によりセキュリティ設定が破られることもあり得ますので、ご理解のうえ、ご使用ください。

セキュリティの設定などについて、お客様ご自分で対処できない場合には、弊社テクニカルサポートまでお問い合わせ下さい。

当社では、お客様がセキュリティの設定を行わないで使用した場合の問題を充分理解したうえで、お客様自身の判断と責任においてセキュリティに関する設定を行い、製品を使用することをお奨めします。

Step 2 無線LANの設定値を決めましょう

無線LANには、有線LANにはないSSID、暗号化セキュリティの設定が必要です。作業を始める前に、無線ブロードバンドルータの設定値を決め、下記のメモスペースに書き込んでおきます。このステップを省略すると、以降の設定ができませんので、必ずStep3の前にお調べください。

※ WEP以外のセキュリティ機能をご使用の場合は、ソフトウェアパック内のユーザーズマニュアルをご参照ください。

必ずお読みください

- ① 下記のメモスペースに書き込んだ設定値は、セキュリティ上大変重要なデータです。第三者に見つからないように大切に保管してください。心配な場合は、ここには記入せずに別の用紙に記入してください。
- ② 設定値は、無線ブロードバンドルータとアダプタで同一にする必要があります。
- ③ 無線ブロードバンドルータの設定が不明な場合は、無線ブロードバンドルータのマニュアルを参照してください。
- ④ 無線ブロードバンドルータのWEP(セキュリティ)の設定が「OFF」になっている場合は、セキュリティ機能が何も設定されていない状態です。不正アクセスの危険がありますので、継続的な運用の際は、セキュリティ設定を有効にしてご使用いただくよう強く推奨します。

無線ネットワーク設定メモ

SSID	ご使用になる無線LANのネットワーク名です	WEPキー番号	キー1~キー4のいずれかです	<input type="checkbox"/> キー1 <input type="checkbox"/> キー2 <input type="checkbox"/> キー3 <input type="checkbox"/> キー4
WEPキーの長さ	64Bit(ビット)、128Bitのいずれかです	<input type="checkbox"/> 64ビット <input type="checkbox"/> 128ビット	WEPキー	半角英数字、または16進数(0~9とa~fで構成する文字列)です

※本製品は152ビットのWEPに対応していません。
※WEP以外に、WPA2-PSK/WPA-PSKも利用できます。

無線LANの設定値をメモしたら、次のステップに進んでください。

設定を変更する場合は、以下を参考にしてください。

SSID	<1> 半角英数字で作成してください(32文字以内)。 <2> 大文字と小文字が区別されます。 <3> 空白を含むことはできません。 他人に個人情報や推測されやすい名称は避けましょう。ご自分が覚えやすく、他と区別がつきやすい名称にしましょう。 例) yatsugatake, logitech200611	WEPキー番号	1つのネットワークで4つまで登録できます。同じ無線LANでは必ず同じキー番号を有効にし、このキー番号に同じキーを入力する必要があります。
WEPキーの長さ	WEPキーサイズとも呼びます。ビット数が高いほど解読が困難になります。ただし、ご使用になる無線LANのネットワークで同じ設定にする必要があるため、ネットワーク内に64ビットまでしか設定できない無線LANアダプタが1つでもある場合は64ビットを使用してください。	WEPキーの例	他人に推測されやすい名称は不正アクセスの危険があります。意味の分からない文字列のほうが安全です。 128ビットの例) 6sj82frqvzco5 (半角英数字13文字)
WEPキー WEPキーの文字種	<1> WEPキーサイズで設定したビット数に合わせて文字数が決まります。指定した文字数より多くても少なくともエラーになります。 ◆64ビット : 半角英数字5文字または10文字の16進数 ◆128ビット : 半角英数字13文字または26文字の16進数 <2> 半角英数字では大文字と小文字が区別されます。16進数では大文字と小文字は区別されません。 <3> 空白を含むことはできません。		

Step 3 無線ブロードバンドルータに無線LAN設定値を登録しましょう

無線LANの設定値を決めたら、無線ブロードバンドルータに登録します。

※画面は開発中のものです。変更になることがあります。

セットアップガイド(ルータ導入編)での作業が完了し、有線LANで無線ブロードバンドルータの設定ユーティリティを表示できる状態で作業を始めてください。設定用のパソコンに無線LANアダプタが接続されている場合は、取り外してください。

① 無線ブロードバンドルータの設定ユーティリティを表示します。手順はセットアップガイド(ルータ導入編)をお読みください。

② [アクセスポイント設定]をクリックします。

③ [アクセスポイント]メニューが表示されますので、設定値を登録します。

- ① 「ESSID」にSSIDを入力します。
- ② 「チャンネル」で無線通信で使用するチャンネルを選択します(1~13)。初期値の「6」から変更が必要な場合のみ変更します。
- ③ 「セキュリティ」をクリックします。

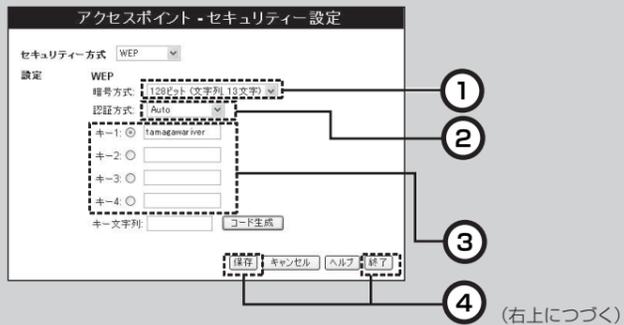
ウラに続く

4 [アクセスポイント-セキュリティ設定]画面が表示されます。「セキュリティ方式」から使用するセキュリティの種類を選択します。ここでは「WEP」を選択します。



WEP以外のセキュリティ方式を使用する場合は、ユーザーズマニュアルを参照して設定してください。

5 WEPの詳細情報を次の順序で設定します。



(左下より)
① 「暗号方式」でWEPキーサイズ (64/128ビット) とWEPキーの文字種の組み合わせを選択します。

- ◆64ビット (文字列, 5文字) 半角英数字5文字
- ◆64ビット (16進数10文字) 16進数 (0~9, a~f) 10文字
- ◆128ビット (文字列, 13文字) 半角英数字13文字
- ◆128ビット (16進数26文字) 16進数 (0~9, a~f) 26文字

② 「認証方式」で認証方式 (Auto/Open System/Shared Key) を選択します。通常はAutoを選択します。

③ キー1~キー4から使用するWEPキーを選択し、テキストボックスにWEPキーを入力します。

※ 16進数を入力する際、「キー-文字列」に半角英数字でWEPキーを入力し、「コード生成」をクリックすることで、半角英数字を16進数に変換できます。

❗ 「保存」をクリックして設定を保存すると、入力したWEPキーの内容は見えなくなります。もう一度「無線ネットワーク設定メモ」にメモした内容と入力内容が同じかどうか確認してください。

これで、無線ブロードバンドルータへの無線LAN設定値の登録は完了です。Step4に進んでください。

Step 4 パソコンの無線LANアダプタ設定をしましょう

Step2でメモした無線ブロードバンドルータの設定値を見ながら作業を進めてください。Step3と同じパソコンで設定する場合は、LANケーブルをパソコンから取り外してください。

無線LANアダプタに付属の「Logitec無線LANクライアントユーティリティ」を使用して、SSID、WEPの設定を無線LANアダプタに登録します。無線LANアダプタのドライバのインストールが完了し、無線LANアダプタをパソコンに接続した状態で作業を始めてください。また、無線ブロードバンドルータ、モデムなどのネットワーク機器の電源がすべて入っていることを確認してください。他社製の無線LANアダプタを使用する場合は、無線LANアダプタのマニュアルを参照してください。

① クライアントユーティリティを起動します

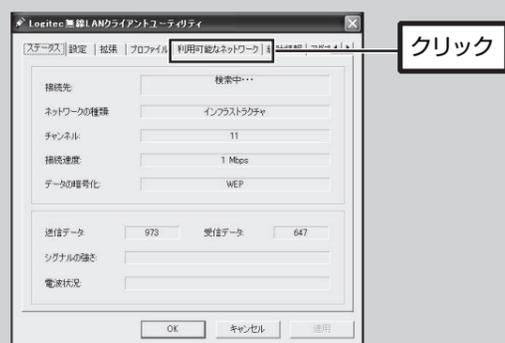
[スタート]ボタン→[(すべての)プログラム]→[Logitec]→[LAN-WG]とたどり、[Logitec無線LANクライアントユーティリティ]を選択すると、クライアントユーティリティが起動します。



② SSID、WEPの設定値を登録します

クライアントユーティリティが起動したら、SSID、WEPの設定値を登録します。

1 クライアントユーティリティのメニューから[利用可能なネットワーク]タブを選択します。



- ◆ 「利用可能なネットワーク」にSSIDが表示されない場合は、「スキャン」をクリックして再検索してください。
- ◆ 無線ブロードバンドルータがSSIDを表示しない設定になっている場合は、SSIDが表示されません。その場合は、[設定]タブをクリックして手順3に進んでください。

2 利用可能なネットワーク (SSID) の一覧が表示されます。一覧の中から無線ブロードバンドルータのSSIDを選択して、「接続」をクリックします。

3 [設定]画面が表示されます。まず、[ネットワーク設定]を確認します。



① 「ネットワークの種類」に「インフラストラクチャ」が設定されていることを確認します。

② 「ネットワーク名 (SSID)」が手順2で選択したSSIDと同じことを確認します。

※ 手順2で[設定]タブをクリックした場合は、これらを手動で設定する必要があります。また、チャンネルおよび、以下の手順4も手動でおこなってください。

❗ SSIDを手動で入力する場合は、入力ミスに十分注意してください。SSIDは大文字小文字が区別されます。

4 [設定]画面を開いたまま、WEPの設定をおこないます。「暗号化を有効」がチェックされ、「暗号化の種類」に「WEPキー」が選択されていることを確認します。



5 「認証方法」を選択します。通常は初期値の「自動」のままかまいません。



6 「デフォルトキー」で、WEPキー番号を選択します。



7 「WEPキーサイズ」でWEPキーのビット数を選択します。



8 「キーフォーマット」でWEPキーの文字種を選択します。

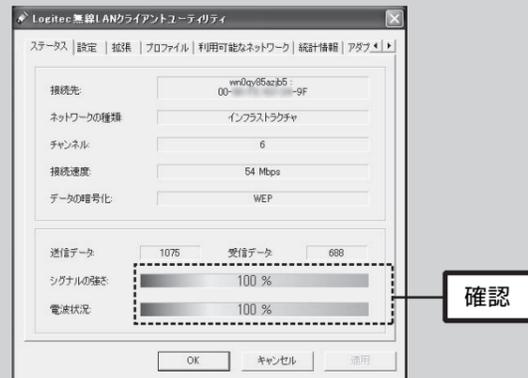


9 「WEPキー」にWEPキーを入力します。文字数は指定数より多くても少なくともエラーになります。



❗ このあと、「適用」をクリックして設定を保存すると、入力したWEPキーの内容は見えなくなります。もう一度「無線ネットワーク設定メモ」にメモした内容と入力内容が同じかどうか確認してください。

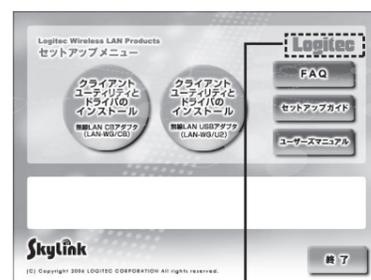
10 設定が終わったら、「適用」をクリックします。[ステータス]画面が表示されますので、シグナルの強さ、電波状況のインジケータが右側の緑色の領域まで表示されていることを確認してください。



これで、無線LANの設定はすべて完了です。Step5に進んでください。

Step 5 接続テストをしましょう

最後にインターネットに接続できるか確認してみましょう。セットアップメニューが表示されていない場合は、ソフトウェアパックをパソコンのドライブに入れてください。セットアップメニューのLogitecのロゴをクリックし、弊社のホームページが表示されれば、正しく接続できています。



WEP以外のセキュリティ機能を使用する場合、高度な機能を使用する場合は、ソフトウェアパック内のユーザーズマニュアルを参照してください。

無線ブロードバンドルータ セットアップガイド (クイック接続編)
2006年11月 第1版 © ロジテック株式会社
© 2006 LOGITEC CORPORATION All rights reserved.